

平成30年3月20日

保護者様

岡山県立倉敷まきび支援学校
校長 佐藤 一 法

平成29年度 学校評価アンケートの集計結果について

時下ますますご健勝のことと、お喜び申し上げます。

さて、先日実施いたしました学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。

回収率は、77.5%（昨年度78.8%）で、全ての項目について「あてはまる」「ほぼあてはまる」の合計が70%を越えるという高い評価をいただきました。

しかし、「あてはまる」という評価のみで見ると50%に達しない項目も9項目あり、これについては、その原因を究明し、来年度以降に活かしていきたいと思っております。

ただ、この中には、「わからない」という回答の割合が比較的高く、本校の取り組みが皆様に十分伝わっていないのではないかとと思われる項目もありました。そこで、そのような項目について、改めて皆様に取り組みの内容をお知らせします。

⑥「自然災害や不審者などに対する危機管理を適切に行っている。」

今年度は、例年の取組に加え、緊急時の引き渡し訓練や緊急薬の預かり、残念ながら中止になりましたが倉敷市総合防災訓練など新たな取り組みを行っています。

⑦「鉄道やスクールバスなど通学の安全確保に取り組んでいる。」

学期初めのバス乗車や定期的な鉄道指導のほかにも、随時、駅での見守りをはじめとする各種の指導を行っています。また高等部では将来の就業に備えて、自力通学を目標に指導していることもご理解ください。

⑩「保護者と学校が協力して、PTA活動を積極的に行っている。」

今年度は、PTA役員の皆様の協力でご協力やPTAバザー等の他、「ふくし1UP講座」「事業所説明会」「防災研修会」「給食試食会」などの行事を実施しています。詳しい内容につきましては、PTA文化部から発行されているPTA新聞をご覧ください。

⑫「必要に応じて医療・福祉・労働などの関係機関と連携している。」

医療・福祉・労働関係の機関と連携し、必要に応じてアドバイスをいただいております。困り事等がある場合には、遠慮なく担任にご相談ください。

⑬「地域の資源や人材を活用したり、地域へ貢献できる活動を進めたりしている。」

「まきび学校支援地域本部」を設け、地域の皆様の協力をいただきながら、地域とともに歩む学校として充実した活動を行っています。「まきび連携だより」もご覧ください。

皆様からのご意見を元に、来年度は、より分かりやすく情報をお伝えする努力をしたいと思いますと考えています。ご不明の点等がありましたら学校にお問い合わせください。

また、アンケート結果や自由記述の中でいただいたご意見は教職員間で真摯に受け止め、保護者や地域の方から信頼される学校づくりに努めてまいります。